

進学編

[1] 今(2025年)の大学入試

キーワード

①選抜の種類、②共通テスト、③英語4技能試験、④個別試験

の4つを押さえましょう。大学受験の概要がつかめます。

① 選抜の種類

「選抜」は聞き慣れない表現かもしれませんが、「入試」と呼んでいた試験が「選抜」と名称を変えました。よく知られていた「AO 入試」は、現在「総合型選抜」と呼ばれています。同様に「推薦入試」は「学校推薦型選抜」に、「一般入試」は「一般選抜」に変更されています。合否を決定する過程については後述しますので、ここでは以下のポイントを押さえてください。

ポイント

- ・大学入試の選抜方法は大きく「学校推薦型選抜・総合型選抜」と「一般選抜」2つに分かれる
- ・上記2つの選抜は、国公立大学でも私立大学でも行われている

② 共通テスト

「大学入学共通テスト」の略称が「共通テスト」です。2020年度入試までは「大学入試センター試験」として実施されていました。実施時期は1月中旬から下旬の土日2日間。全国一斉に行われる日本最大規模の試験で、毎年およそ50万人が受験します。国公立大志望者だけでなく、私立大志望者にも関係する重要な試験です。

教科としては、国語・社会(地理歴史・公民)・数学・理科・外国語・情報の6教科(地理歴史と公民を1教科ずつに数える場合は7教科)で構成されています。各教科の中にそれぞれ「日本史探究」「世界史探究」などの科目があります。どの科目を受験するかは志望する大学・学部によって異なります。

ポイント

- ・毎年1月に実施される共通テストは国公立大志望者だけでなく、私立大志望者も受験する
- ・受験に必要な教科・科目は大学ごとに異なる

③ 英語4技能試験

英語4技能とは、英語を「読む」「聞く」「話す」「書く」力のこと。グローバル化が加速する現代日本においては、「話す」「書く」といった英語で情報を発信する力が特に重要視されるようになってきました。従来の大学入試では「読む」「聞く」はともかく、「書く」力を十分に問うことができませんでした。「話す」に至っては、試験を実施する手段そのものがありませんでした。

実用英語技能検定(英検®)や、TEAP、TOEIC®といった英語民間試験は公的な資格としての一面も持っており、受験生の英語力を4技能全般に渡って評価したいという大学側の要望を完璧に満たす試験といえるのです。したがって、共通テストへの導入は延期が決定したものの、各大学における英語民間試験の活用は、学校推薦型・総合型選抜だけでなく一般選抜でもますます盛んになっています。

選抜における活用方法は「出願資格」「得点換算」「加点」「判定優遇・合否参考」など大学によって異なります。また、英語民間試験には先に挙げた実用英語技能検定(英検®)などの他にも多くの種類がありますが、その中から各大学が採用する試験を決めています。希望する大学・学部の募集要項などは詳しく見ておくべきでしょう。

ポイント

- ・英語4技能を測定する手段として英語民間試験は最適である
- ・英語民間試験を入試に活用する大学・学部は増加しているが、どの民間試験を対象にするか・どのように活用するかは募集要項で確かめなければならない

④ 個別試験

「個別試験」とは、各大学(あるいは各学部)が独自に作成した「科目試験」のことです。先に述べた「共通テスト」が全受験生に「同じ問題」を出すのに対し、「個別試験」の出題は大学・学部ごとの特徴がはっきりと出ます。「東大の英語は必ず長文内容の要約が出題される」などがわかりやすい例といえるでしょう。

単純に言えば、「個別試験」とは、その大学・学部からの「うちこういう生徒に来てほしい」「うちに入りたいなら、このレベルの課題は最低限クリアしてもらいたい」というメッセージそのものです。問題の難易度も大学・学部によって大きく異なるため、過去問などを使用した専用の演習が必要になります。

ポイント

- ・個別試験は各大学・学部が作成するため、特徴(傾向)が出やすい
- ・過去問演習などで傾向に慣れていく必要がある

[2] 親世代とは異なる？大学入試の基本パターン

時代を経て変わったのは名称だけでなく、試験内容なども変更されています。各選抜の内容を詳しく見ていきましょう。

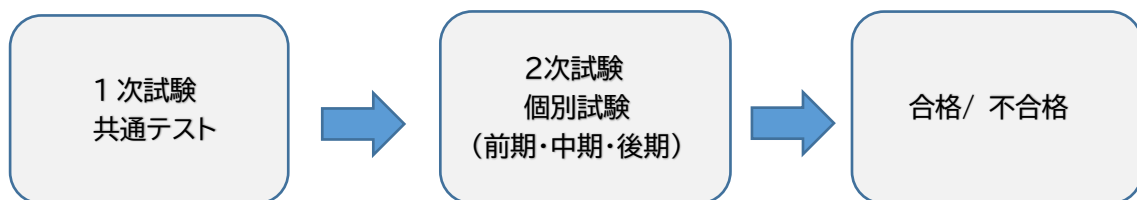
学校推薦型選抜・総合型選抜

図1

	学校推薦型選抜 (指定校含む)	総合型選抜
選抜方法	調査書に加えて、「各大学が行う評価方法」または「共通テスト」のうち、少なくともいずれか一方を選抜の際に利用することが必須。	
出願	11月	9月以降
合格発表	12月以降、一般入試期日の10日前まで	11月以降、3月31日まで
募集定員	学部等の募集定員の5割未満	制限なし

すでに触れたように、推薦入試、AO入試と呼ばれていた入試区分は、2021年度から学校推薦型選抜、総合型選抜と変わりました。また、名称だけでなく、選抜方法や実施時期も変更され、小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、各教科・科目に関するテスト、資格・検定試験の成績など、さまざまな方法で、多面的に受験生を評価することになりました。私立大学では、学校推薦型選抜・総合型選抜からの入学者が定員の50%を超えていることにも注目しましょう。

国公立大の入試



共通テストと各大学が独自に用意する個別試験の合計点で合否が判定されるケースがほとんどです。共通テストでどの科目を選択するかは大学側が指定しますが、多くの場合、**6教科8科目以上**が課されます。

国立大の個別試験は前期・後期の2回、公立大は前期・中期・後期の組み合わせで最大3回のチャンスがありますが、国立大では難関大を中心に後期を縮小または廃止する動きが加速しています。なお、**国公立大の前期で合格した場合、中期・後期の受験はできなくなります**。あくまでも第一志望校は前期で受験するのがセオリーです。

個別試験では、2～3教科の独自問題を課す大学が主流ですが、一部の難関大学では4教科を課すなど、大学・学部によって異なります。

国公立文系の基本イメージ

◆共通テスト(6教科8科目)

外国語	数学ⅠA	数学ⅡBC	国語
地歴・公民	地歴・公民	理科	情報

地歴・公民

「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」、
「歴史総合、世界史探究」、「公共・倫理」
「公共、政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」
の中から2科目を選択

理科

物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎の中から
2科目を選択。

外国語

基本は英語。リスニング試験あり。

+

◆個別試験(前期日程)

外国語 数学ⅠA・ⅡBC 国語 地歴・公民
上から2～4教科選択

国公立理系の基本イメージ

◆共通テスト(6教科8科目)

外国語	数学ⅠA	数学ⅡBC	国語
地歴・公民	理科	理科	情報

地歴・公民

「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」、
「歴史総合、世界史探究」、「公共・倫理」
「公共、政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」の
中から1科目を選択

理科

物理/化学/生物/地学の中から2科目を選択

外国語

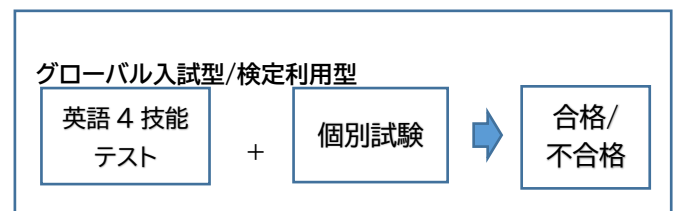
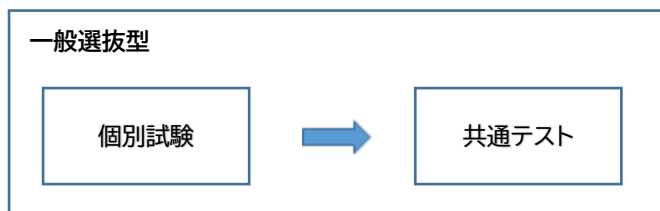
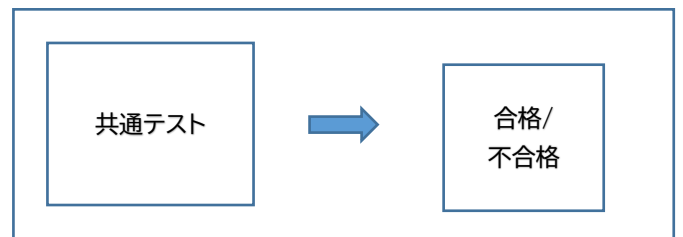
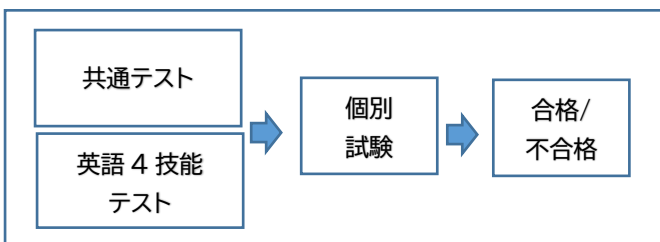
基本は英語。リスニング試験あり。

+

◆個別試験(前期日程)

外国語 数学ⅠⅡⅢABC 理科 地歴・公民
上から2～4教科選択

私立大学入試の基本パターン



私立大の入試は、試験日が重ならない限り何校でも受験することができます。
代表的なモデルが上の4つです。9割近くの大学で共通テストを利用した入試が行われています。

私立文系の基本イメージ

◆個別選抜(3教科3科目)

外国語 国語 + 地理・公民 又は 数学ⅠA・ⅡBC

○国語:古文、漢文を除外している大学、学部もある。

○日本史、世界史、政治・経済、地理の中から1教科選択。ただし、政治・経済や地理での受験を認めていない大学、学部もある。

○数学:大学、学部によって出題範囲が大きく異なる。また、数学を認めていない大学もある。

私立理系の基本イメージ

▼個別選抜(3教科3科目)

外国語 数学 理科

○数学:学部系統によって出題範囲が大きく異なるので注意が必要。

I A + II BC	薬学部、栄養学部、農学部、看護・医療、技術学部、歯学部
I A + II BC + III	工学部、理工学部、理学部、医学部

○理科:物理、化学、生物の中から1~2科目を選択する。また、受験科目が指定されている大学・学部もあるので、注意が必要。

私立大の個別試験は、文系・理系ともに3教科3科目が一般的です。ただし、入試が多様化してきていて、基本形とされていた3教科3科目が崩れてきています。大学や入試方式により受験に必要な試験科目が異なりますので、しっかり情報を集めることが重要です。

[3] 専門学校 --- 総合型(AO)選抜がメイン--- 受験生獲得競争ぞみ

- ①担任や進路担当に相談して、オープンキャンパスに参加して必ず数校を比較する。
- ②その分野に本当に興味があるか、その分野に就職したいか。2年、3年の短期間で資格等を目指すため、時間割はタイトである。実習等も多い。興味がない場合、かなり厳しいことになるので事前によくリサーチを。同じ分野の学校でも、学校によって校風がかなり異なります。
- ③欠席が多い、成績が低い、などの理由で不安になっている生徒をノベルティや割引などで早く決めましょう！と誘ってくるが要注意。理美容、調理、医療系、など特に教材費、実習費が含まれている、いないなどよく見てトータルの学費を計算して比較しましょう。

【専門学校総合型選抜(AO選抜)の出願までの手順】

- (1)担任に相談 → 学校説明会・オープンキャンパスに参加
↓ ※「エントリー出願届」を担任に提出。保護者印必要。(要項コピー添付)
- (2)エントリー(エントリー面接)
↓
- (3)「出願許可」(来ない場合は出願できない)「不合格」ということ。
↓
- (4)「AO出願届」担任に提出
↓
- (5)進路担当、管理職で出願資格等に齟齬がないか確認
↓ (特に問題がなければ)
- (6)出願
※調査書を急がせる学校もありますが、原則学校からの発行ができるのは9月2週目あたりとなります。その旨を伝えれば特に不利益はありません。

[4]総合ビジネス科対象

①「商業教育振興会特別推薦」(資料参照)

対象の専門学校(学科はその年によって変更あり)への推薦枠、優遇制度

②「全商協会大学特別推薦」(資料参照)

商業関係の検定取得状況によって受験資格が得られる。

[5] 親が気になる大学受験のお金の話

進学に関して気になるお金の話。近年では奨学金の種類も多くなっていますが、入学金や学費は一括払いも多いので、おおよその費用を把握しておきましょう。また、受験の際にかかる受験料も忘れてはいけません。

Q1.受験料はどのくらい？

私立大入試では1回 35,000 円程度、短大もほぼ同じ。専門学校は1~3 万とばらつきあり。

共通テストの受験料は3教科以上が 18,000 円、私立大は1回 35,000 円程度が多く、医・歯学部だと 40,000 円~60,000 円程度かかります。

また、私立大の共通テスト利用入試は 1 回 15,000 円程度です。

私立大の一般選抜では 10 校程度受験するのが一般的です。受験校が自宅から遠い場合は交通費や宿泊費も必要となりますので、受験にかかる費用も事前に想定しておく必要があります。

国公立大の個別試験の受験料は 1 校につき 17,000 円程度です。前期と後期を受ける場合は、前期出願と同時に後期も出願しますので、合計して 34,000 円は必要になります。前期で合格した場合、後期の受験はなくなりますが、受験料の払い戻しはありません。

Q2.大学、短大、専門学校の学費はどのくらい？

私立大は初年度に約 134 万円(平均)必要、専門学校は分野によって差があり、100~150 万程度、看護学校は 50 万以下のところもあり、選び方で異なる。(返還不要奨学金も充実)

国立大の標準額は入学金 28.2 万円、授業料 53.6 万円の合計 81.8 万円です。

私立大は全国平均で、入学金 24.8 万円、授業料 91.2 万円、施設設備費 18.8 万円の合計 134.0 万円です。学部別の平均でみると、文系 117.2 万円、理系 154.9 万円、医歯系 480.3 万円となっています。

Q3.「奨学金」とは？ → 「日本学生支援機構」JASSO で検索してください。

家庭の収入によって、「給付型」、「無利子」、「有利子」の種類あり。 → 入学したよく月から振り込まれる。

入学手続き金には使えないことに注意！(推薦で受験する際は注意)

[4] 厚木王子高校の進路指導

(1) 進路ガイダンス、三者面談、校内模擬試験(河合塾協力講演)、英語検定、上級学校研究(探究の時間)、外部機関を利用した特別講座等を活用したキャリア教育

(2) 進路状況データ(6 ページ以降データ編参照)

(3) 本校の推薦基準

①指定校推薦:先方指定条件のほか、校内基準として3年間の欠席が 20 日以内、遅刻と早退の合計が 50 回以内の生徒。(入院等の欠席等考慮すべき事項については推薦会議にて総合的に判断する)

②公募制推薦:先方指定の条件を満たしている生徒。校内の推薦会議にて審議したうえで推薦。

*①、②とも、3 年 1 学期に赤点(10 段階で 2 以下)の科目や、授業回数の 1/3 を超える欠席がある科目がある生徒はのぞく。「朝読書」も同等である。

*推薦人数に人数枠がある場合、3 年 1 学期までの全科目の評定平均値、続いて欠席状況が選考材料となる。

- ◆ 指定校をとれる成績の生徒の場合、一般で合格する力が十分あります。1 年次からの継続的な勉強への取り組みを推奨します。

キーワード **「専願」と「併願」**

指定校推薦を始め、総合型選抜や学校推薦型選抜は原則「専願」です。合格した場合は必ず入学すること、と誓約書を出します。

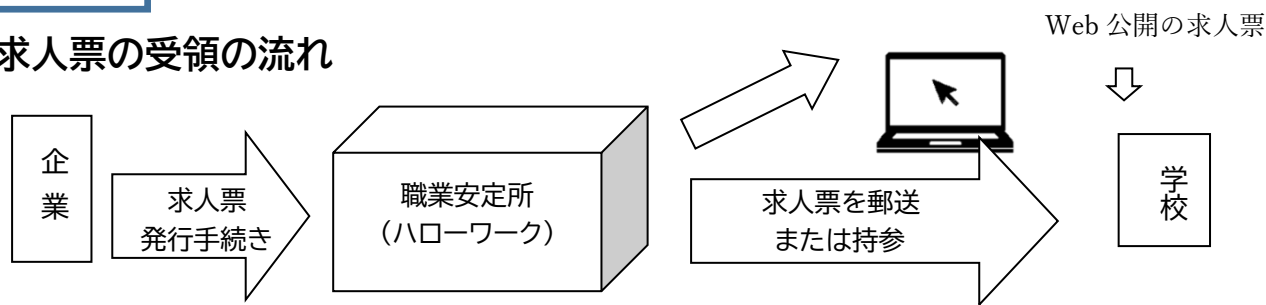
学校によっては「併願」可能な学校があります。その場合は、その学校と「専願」の学校を掛け持ちして受験することは可能です。ただし、例外が多くあり、注意が必要です。必ず学校の担任と確認して受験を進めてください。

(4)3 年生の状況(9 月 27 日現在)

- ① 共通テスト受験予定 98 名
- ② 指定校推薦、公募推薦、総合型選抜で年内入試受験予定者に対する模擬面接、小論文指導等を行っている最中
- ③ 10 月、11 月に共通テスト模試、年あけて 1 月 18 日(土)19 日(日)「大学入学共通テスト」

就職編

[1]求人票の受領の流れ



社員を募集する企業はハローワークで

手続きが終わったら、求人票を高校へ企業が郵送または持参します。

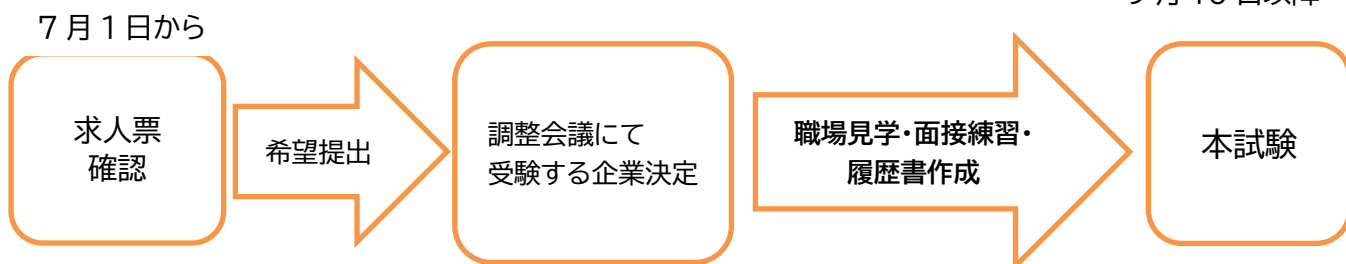
郵送されずに Web に公開のみの求人票もあり、Web 求人票は高校で閲覧

○ 就職には「学校紹介」「縁故」「自己開拓」があります。

- ・「学校紹介」は、ハローワークで取り扱っている求人票を学校で紹介することです。
- ・「縁 故」は、親戚や知人の会社などに紹介で採用されることです。
- ・「自己開拓」は、文化・芸術・芸能・アパレル等の分野を希望し、自分で探すことです。
- ※ 「自己開拓」は正規採用が難しい場合もありますので、保護者や担任とよく相談して慎重に決定してください。また、「縁故」「自己開拓」の場合も、会社側に求人票発行の手続きをお願いする場合がありますが、様々な状況が考えられますので、進路の先生に相談してください。

○就職活動のおおまかな流れ

9 月 16 日以降



○希望提出・受験企業について

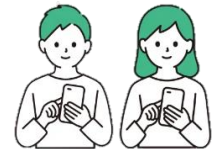
- ① 希望は保護者とよく相談して決定してください。(高卒採用は保護者の承諾が必要です。)
- ② なお、次の者は希望を出せません。

すでに内定をもらっている者 公務員希望者 進学希望者

- ③ 希望を提出した後、原則的に受験する企業の変更、取り消しはできません。
- ④ 希望を提出した後、調整会議において受験する企業が決定します。
- ⑤ 受験する事業所は、**1人1社**(10月1日からは1人2社)です。
- ⑥ 縁故で就職をする場合には、担任に相談してください。求人票の手続きを取らない場合は「縁故就職届」を提出してください。
- ⑦ 進路の希望(進学⇔就職)を変更する場合は、必ず保護者および担任と相談してください。
- ⑧ 学校のルール(服装・頭髪)を守れない者が就職内定を手にすることはできません。

[2] Handy 進路指導室の使い方

昨年度から、求人票は学校で閲覧する+みなさんのスマートフォンでいつでもどこでも見られるようになりました。掲載される求人は学校で公開されている求人票全てです。保護者の方と家庭でよく相談して、受験する企業を決定していきましょう。



1 初期設定(昨年度画面:バージョンアップされ画面が変更になる場合があります)

(1)ログイン

■■■■■ ■■■■ です。
就職活動で利用する求人票閲覧システム「Handy 進路指導室」のログインに必要なアカウントを発行しました。
利用開始のため、下記の手順に沿って初期設定をお願いします。
1: 認証URLをクリックしてください
認証用のURLは [こちら](#)
2: このメールに記載されている「ユーザー名(メールアドレス)」と、「初期パスワード」を使ってログインしてください
「ユーザー名」: @stadium.co.jp
「初期パスワード」: jKasEoSMe8iw
3: 登録されているメールアドレス(又はSMS)宛に別途届く「本人確認のためのワンタイムパスワード(4桁の数字)」を登録します
※ 「本人確認のためのワンタイムパスワードのお知らせ」という件名のメールが届きます
4: 最後に、このメールに記載されている「学校招待コード」を登録します
「学校招待コード」: iThrxDsBatB

学校で配布されている Google のアカウントに左のようなメールが届くので、『認証用の URL は [こちら](#)』からサイトにアクセスします。
※Google のアカウントは「0138...@gl.pen-kanagawa.ed.jp」のアドレスです。
※もし開いたときに Gmail のアプリ上で開いていたらブラウザの画面を立ち上げます。後ほど、パスワードや学校招待コードをコピーする際に、別のアプリで開いておくと便利です。



←このように「Safari」などブラウザで開けていたら OK です。

<よくある間違い>

- ①ユーザー名をメールからコピーして余計なところが含まれている。
※先頭は『0138』から始まります!
- ②初期パスワードはメールに記載してあるものを打ちます。

ログインができるとこの画面になります。
Gmail に「ワンタイムパスワード」が届くので、メールを確認して入力します。



準備完了!

これ以降は、アカウントは学校のアカウント、パスワードは自分で設定したものを使いましょう。
『ブックマーク』するなどしていつでも見られるようにしておきましょう。

handy
デバイスの認証
4桁のワンタイムパスワードをメールで送信しました。確認の上ご入力ください。
ワンタイムパスワード:
認証 クリア
ワンタイムパスワードを上手く受け取れなかった場合:
登録済の電話番号またはメールアドレスにあてに届いた、認証番号の有効期間
04:50

[3]求人票

求人番号: 14100-43429
 受付年月日: 令和4年6月1日
 受付定款: 厚木公共職業安定所
 事業所番号: 1410-029-0
求人票 (高卒)

1 会社の情報

会社名: 株式会社 建設工務
 業種: 建設業
 所在地: 〒243-0241 神奈川県厚木市厚木5-1-1
 代表者名: 代表取締役社長 渡部 一樹
 求人番号: 1410002097 | ホームページ: http://www.tetsudo.co.jp/

2 仕事の情報

職種: 建築士
 業務内容: トラックやバスを支える部品(シャシーフレーム)の製造、組立やリフト等の器具を用いた組立、プレス加工、塗装、工機、保全等の業務
 勤務形態: 正社員
 労働時間: 月 8時間 日 8時間 週 40時間
 休日: 日 1日 週 1日 年 120日

3 労働条件等

給与: 基本給 177,300円
 賞与: 年2回 177,300円
 福利厚生: 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、退職金あり
 就業時間: 8:00~17:00
 休日: 日 1日 週 1日 年 120日

求人番号: 14100-43429
 受付年月日: 令和4年6月1日
 受付定款: 厚木公共職業安定所
 事業所番号: 1410-029-0
求人票 (高卒)

4 選考

1次試験: 筆記試験
 2次試験: 面接
 試験科目: 日本語能力試験 (N2以上)
 試験科目: 英語能力試験 (TOEIC 700以上)

5 補足事項・特記事項

※試用期間3ヶ月(労働条件変更なし)
 ※就業地: 厚木市厚木5-1-1
 ※就業時間: 月 8時間 日 8時間 週 40時間
 ※休日: 日 1日 週 1日 年 120日

6 募集・採用に関する情報

募集・採用に関する情報	募集年度	採用年度	募集人数	採用人数
(1) 令和4年度	募集人数: 10人	採用人数: 10人		
(2) 令和3年度	募集人数: 10人	採用人数: 10人		
(3) 令和2年度	募集人数: 10人	採用人数: 10人		
(4) 令和1年度	募集人数: 10人	採用人数: 10人		
(5) 令和0年度	募集人数: 10人	採用人数: 10人		

7 職能能力の開発及び向上に関する取組の実施状況

(1) 研修の有無及びその内容: あり 新入社員研修、業務研修、管理研修、安全管理研修、技能研修
 (2) 自己啓発支援の有無及びその内容: あり 会社が認めた資格取得、書籍をモニター等提供
 (3) メンター制度の有無: なし
 (4) キャリアコンサルティング制度の有無及びその内容: なし
 (5) 社内職員の経験の有無及びその内容: なし

8 職場への定員の従属に関する取組の実施状況

職場への定員の従属に関する取組の実施状況	企業全体の情報
(1) 就業定員の平均年齢	22.3歳
(2) 就業定員の男女比率	男性: 1人 女性: 9人
(3) 就業定員の学歴比率	高卒: 1人 大卒: 9人

[求人票の見方]

(1) 会社の情報

ホームページなどで積極的に情報収集して下さい。「所在地」は主に本社のある場所です。実際に勤務するのは「2.仕事の情報」にある「就業場所」です。

(2) 仕事の情報

「雇用形態」には、正社員、正社員以外、有期雇用派遣、無期雇用派遣の種類があります。求人票裏面の「5. 補足事項や求人条件に係る特記事項」欄などもよく確認しましょう。「仕事の内容」では、どのような仕事を行うのか説明されています。「必要な知識・技能等(履修科目)」で、応募に必要な条件が挙げられています。「就業場所(実際の勤務地)」や「転勤の可能性」などで就業条件を確認して下さい。

(3) 労働条件等

「福利厚生等加入保険等」で、福利厚生の内容や育児休業などの取得実績について確認することができます。福利厚生の加入保険については「健康(業務以外の病気やけがなど)」、「厚生(高齢になったり、障害、死亡など)」、「雇用(失業など)」、「労災(業務上の病気やけが)」、「退職金共済(事業主が従業員のために毎月お金を積み立てて退職金を準備する。主に単独で退職金制度をもつことが困難な企業のためにつくられたもの)」、「財形(事業主を通して、毎月給与の一部を天引きして金融機関に貯蓄する制度)」があります。

「勤務延長」とは、定年の年齢に達する社員に対し、その後延長を定めた年齢まで雇用する制度です。「再雇用」とは、定年の年齢に達する社員を一度退職させ、再度雇用しなおす制度です。日本ではほとんどの企業が「再雇用」制度を採用しています。「再雇用」制は退職金を受け取れますが、再雇用後の勤務条件が退職前と大きく変わる可能性があります。

○育児休業：子が通常1歳に達するまで取得できる。

○介護休業：負傷・疾病・身体や精神上的の障害により、厚生省令で定められた期間において、常時家族を介護する必要がある際に取得できる。

○看護休暇：小学校就学開始時期に達する前までの、子の病気や負傷などの看護のために1年間に5日まで取得できる。

「賃金等」には、以下の記載があります。

- ①月給制…完全に時間外労働手当等の変動賃金以外の月額賃金が固定されている。欠勤しても、賃金は控除されない。
- ②月給(日給)制…時間外労働手当等の変動賃金以外の月額賃金は固定され、月による変動はないが、欠勤や遅刻・早退すると、月額賃金から控除される。手当等は固定化されているケースが多いが、欠勤控除の単価計算にこれらの固定手当も含まれていることが多い。(大抵の会社がうたう月給制)
- ③日給月給制…日給の積み重ねが月の給料日にまとめて支払われる。労働日数の少ない月は年平均より賃金が減少し、労働日数の多い月は年平均より賃金が増加する。欠勤控除はないが、欠勤すると結局労働日数が減少するため、賃金が減少する。欠勤や遅刻・早退すると、月額賃金から控除される。
- ④日給制…俗に言う日雇い。労働時間に関係なく一日の賃金が決まっており、支払いがその日払いになることも多い。
- ⑤時給(月給)制…給料日が月一回の場合、労働時間×時給単価で計算される。
- ⑥年俸制…年の支給総額を決めておき、月に分割して支払う制度。分割を12以上にして、賞与の様に支払うこともある。

「賃金等」で基本給やその他の手当について記載してあります。基本給と様々な手当を足し、税金などを引いた額が手取り額となります。

「就業時間」や「休日等」で、就業時間や有給休暇の日数などを確認しましょう。交代勤務(いわゆる夜勤)についても、こちらに記載があります。

(4)選考

「選考方法」を確認し、早めに準備しましょう。最近は、面接だけではなく一般常識や作文などの学科試験や適性検査を実施する企業が増えています。また、二次試験を実施する企業もありますので、しっかり対策をしましょう。

(5)補足事項・特記事項

規定の項目内では書ききれなかったことがあるので、必ず目を通しましょう。

(6)青少年雇用情報

ここでは、法令で定められた情報提供項目ではない、採用者数や研修内容などの情報について記載されています。「募集・採用に関する情報」では、「新卒等採用者数」と「新卒等離職者数」を比較してください。離職者数が多い場合は、先生や保護者とよく相談の上で、慎重に検討するように心がけてください。

[4]就職試験

就職試験には基本的な学力や一般常識などを問う試験やコミュニケーション能力などを確認する試験があります。職種や仕事内容、会社の方針、考え方によって内容は様々です。

(1)書類：調査書、履歴書

(2)筆記試験

【学科試験】国語、英語、数学、社会、理科の他、専門科目として簿記会計等。

【作文試験】事前に出題されて考えてくるケースとその場で出題される場合あり。所要時間は40～60分、原稿用紙1～2枚が一般的です。

(3)面接試験：就職試験において必ず実施するのが面接試験です。

次の点に心がけ、繰り返し練習してから試験に挑みましょう。

- ・意欲 やる気や熱意を相手に伝えることが大切。
- ・礼儀 敬語も含め、言葉遣いに注意する。
- ・感謝 相手を敬い、気持ちを込める。



<面接の種類>① 個人面接 …やる気や熱意を相手に伝えることが大切。

② 集団面接 …積極性や協調性を評価。

(4)各種検査:適性検査には次のようなものがあります。

- ・適性検査(性格検査)
- ・クレペリン検査
- ・SPI など

※クレペリンは練習をしておきましょう。

※SPIは問題集を各自で購入して、事前に勉強をしておきましょう。

(5)就職試験後の手続き

① 「就職試験報告書」の提出:試験後2日以内に提出

② 可否の連絡

各企業で若干の違いがあり、学校推薦の場合には、学校宛に1週間程度で通知が届く。

企業から直接本人あてに通知が来た場合は、その場合は届いた書類全てを担任の先生に提示のこと。

③ 企業へ提出する書類:

「入社承諾書」や「誓約書」の提出が必要な場合あり。

- ・書類提出の期日を厳守すること。
- ・期日を遅れると「内定承諾しない」という意思表示として受け取られ、内定が取り消される場合もあり。
- ・誓約書等は書留にて郵送する。

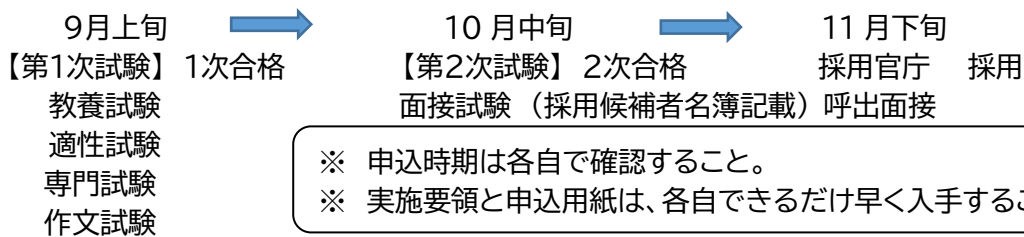
④ 内定式・内定者対象研修会について

(6) 試験における不適切質問

- | | | |
|--------------|--------------|---------------|
| ()自分の家族や本籍 | ()家族構成 | ()保護者や家族の職業 |
| ()保護者や家族の学歴 | ()保護者の収入 | ()自分の損精する人物 |
| ()指示する政党 | ()愛読書や購読新聞 | ()住居や住職周辺の状況 |
| ()交際相手 | ()国籍にかかわること | ()戸籍謄本に関すること |
| ()住民票 | ()健康診断書 | |

[5] 公務員試験について

採用試験のシステムおよび日程の一例



①受験する自治体を早めに決定し、**各自要項を取り寄せ出願**する。早くスタートする自治体もあるのでホームページで確認する必要あり。「職員採用」で検索。

②倍率は高い。狭き門ではあるが早い段階から筆記試験準備にしっかり取り組むことで可能性は高まる。

③公務員模試を受け、対策講座(校内、校外)に参加したりして対策を行い、まずは1次試験(筆記)の突破を。

